

RCガーデックス（防水用）の使用法



01 防水下地を補修

大きい破損や2mm（貫通0.3mm）以上のクラック等はモルタル補修を行う。
※RCと他部材との取り合いは、別途処理をお願いします。

02 養生

鋼製建具・ガラス・手摺・樋等をシートなどで養生する。
※タイル面への塗布は、事前に試験施工をし、色むらや白華を確認してください。

03 清掃・洗浄

低圧・高圧洗浄機やブラシ等で塗布面の汚れを除去清掃し、乾燥を防ぎ、RCガーデックスの浸透を促進させます。
※清掃時は、酸性の洗剤は使用しないでください。

04 1次RCガーデックス塗布

原液を水で2倍に希薄して噴霧器やローラー・刷毛などを使用し、均等に塗布する。（希薄液：0.15リットル/m²）塗布後は1時間程度放置してください。
※原液を混ぜながら希釈してください。

05 1次散水・湿潤養生

手で触って多少べとつく程度で養生する。
乾燥が急激な場合は必要に応じて湿潤状態を保つ為に散水する。
※希釈した材料も混ぜながら塗布してください。

06 2次RCガーデックス塗布

原液水を水で2倍に希薄して噴霧器やローラー・刷毛などを使用し、均等にムラなく塗布する。（希薄液：0.1リットル/m²）

07 2次散水・湿潤養生

手で触って多少べとつく程度で養生する。
乾燥が急激な場合は必要に応じて湿潤状態を保つ為に散水する。
塗布後は1時間程度放置してください。

08 2次RCガーデックス塗布

充分散水してブラシ等で塗布面のRCガーデックスを除去する。
この時に表面のヌメリが無くなるのが望ましい。

09 2次散水・湿潤養生

施工終了後直ちにRCガーデックスによる付着汚れを清水で洗浄し、養生材を撤去して施工は終了です。